

青年部 10月全体会議：スポ GOMI 大会 in 鶴舞公園

日時：令和6年10月14日（月）午前10時

場所：鶴舞公園（名古屋市昭和区）

参加者：64名

青年部（富田康祐会長）の「10月全体会議」は、環境美化委員会担当副会長 遠山大樹氏が提案され、社会貢献活動の一環として「スポ GOMI 大会 in 鶴舞公園」を開催しました。

開催目的は、（一社）愛知県産業資源循環協会の一般の方への周知、産廃業界に対して不法投棄等の印象を払拭していただけるようなイメージアップ、また、循環型社会構築を担う青年部の新たな取組を多くの方と、共有してほしいという思いからです。

「スポ GOMI」とは、チームで力を合わせ、制限時間（60分）内に定められたエリア内でごみを捨い、その質と量をポイントで競い合う環境に最もやさしいスポーツです。

当日は参加者のご家族や社員の方も多数参加され、お子様は大人と一緒にごみ拾いを行い、ごみを

見つけるたびに賑やかな声が聞こえ、遊び感覚の楽しい環境教育にもなりました。

競技終了後、参加者は受付へ拾ったごみを持って行き、計測してもらいました。その結果で順位が発表され入賞者には賞品が贈られました。

（18チームが参加し42kgのごみを回収、優勝チームは9.38kg）

富田会長は挨拶で、多くの方のご参加に感謝を述べ、青年部として初めての「スポ GOMI」開催事業が好評であったことに安堵されたとのこと。これを機に今後も継続的に開催し、「スポ GOMI」を通じて青年部の活動を広く知っていただければ、とのことでした。

また、社会貢献度の高さから、報道の取材があり当日のニュースで紹介されました。

青年部では各委員会が事業を通じて、次世代を担う人材の育成及び同業者間の交流を図っていますので、興味のある方は青年部へお尋ねください。

※一部内容を PRTIMES より引用



参加者の記念撮影



入賞し喜びの笑顔の参加者



ごみをまとめる参加者



挨拶をする富田会長



受付前でごみの計測を報道のカメラが撮影



集まったごみ